

第18回

時間学カフェ



日時：令和2年2月20日（木）13：30～

場所：時間学研究所 所長室

（吉田キャンパス総合研究棟 106）

話題提供者

廣澤 史彦 先生

（大学院創成科学研究科・教授／時間学研究所・兼務所員）

【「波」を記述する方程式】

ギターの弦や太鼓の膜など、時間とともに振動しながら変化する物質の形は、波動方程式とよばれる微分方程式によって記述されます。この方程式を解くことによって、実際の現象を数式で表し解析することができるようになりますが、一般には微分方程式の「解」を求めることは容易ではありません。今回は、中学・高校・大学と学んできた数学が、このような問題の解決においてどう応用されているのかを紹介します。



お問合せ先

時間学研究所事務室 TEL：083-933-5848 MAIL：sh076@yamaguchi-u.ac.jp